

九大学研都市メールマガジン（令和7年10月臨時号）

opack_mailmagazine

九大学研都市メールマガジン（令和7年10月臨時号）

opack_mailmagazine

本メルマガ配信を行っております<emagazine@opack.jp>は、配信専用アドレスです。

付きのイベントは、OPACKホームページ<<https://www.opack.jp/>>内の「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、そちらからもご覧いただけます。

○**INDEX**○

- 九大学研都市に関する団体・機関からお知らせ -

【1】2025年11月7日（金）開催
九州大学熱帯農学研究センター 創立50周年記念シンポジウム
— Q-AOS Asia Week 2025 連携イベント —
テーマ：アジアとの共創で描く持続可能な農業と環境

【2】2025年11月7日（金）開催
九州大学 人社系協働研究・教育コモンズ 第35弾企画シンポジウム
「学問の種を保存する—知的インフラとしての大学図書館」

【3】2025年11月13日（木）開催
サーキュラーエコノミーセミナー【入門編】

九州大学熱帯農学研究センター 創立50周年記念シンポジウム
1 — Q-AOS Asia Week 2025 連携イベント —
テーマ：アジアとの共創で描く持続可能な農業と環境

趣旨

九州大学熱帯農学研究センターは、1975年の設立以来、アジア・アフリカの熱帯地域を中心に、持続可能な農業と環境保全に関する教育・研究・国際連携を推進してきました。創立50周年を記念する本シンポジウムでは、「アジアとの共創で描く持続可能な農業と環境」をテーマに、過去50年の歩みを振り返りつつ、アジアとの新たな共創の可能性を展望します。アジア諸国の若手研究者や卒業生、地域の実践者が登壇し、農業生産、地域社会、循環型研究の各分野から持続可能性への多様な視点を共有します。

日時 2025年11月7日（金）13:00～16:00

会場 九州大学 稲盛財団記念館 稲盛ホール（伊都キャンパス）
<https://www.inamori-center.kyushu-u.ac.jp/>

形式 対面（講演者の一部はオンライン参加）

主催 九州大学 熱帯農学研究センター

共催 九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構 (Q-AOS)

使用言語 英語 (通訳なし)

参加費 無料

申込方法 以下のフォームに必要事項をご入力の上、2025年11月5日 (水) までにお申し込みください。

申込URL: <https://forms.gle/mxnHupwXkY4CJWBu9>

ご登録後、確認メールをお送りします。

問い合わせ先 九州大学 熱帯農学研究センター

担当: 松元 賢 (副センター長)

E-mail: mmatsu@agr.kyushu-u.ac.jp

プログラム

・開会挨拶 (13:00–13:05)

百村 帝彦 教授 (九州大学熱帯農学研究センター・センター長)

・趣旨説明 (13:05–13:10)

松元 賢 教授 (九州大学熱帯農学研究センター・副センター長)

・セッション 1 : 持続的な農業生産と環境保全 (13:10-14:05)

ナビゲーター: 濱岡 範光 准教授 (九州大学熱帯農学研究センター)

Session 1-1: Enhancing the Shelf Life of Strawberries by Controlling Postharvest Fruit Decaying Fungi Using Psidium guajava (Guava) Essential Oil

Mr. Ali Ejaz (九州大学農学部博士後期課程・パキスタン)

Session 1-2: A Journey of Growth in Agricultural Research with Kyushu–Vietnam Collaboration

Dr. Nguyen Thi Mai Phuong (九州大学熱帯農学研究センター・PJ研究員)

Session 1-3: Current Status, Challenges, and Opportunities of Agroforestry in Rice - based Mixed Farming Systems in Northern Bangladesh

Dr. Minhaz Ahmed (バングラデシュガジプール農業大学)

・休憩 (14:05–14:15)

・セッション 2 : 農業と地域社会の持続性 (14:05-15:10)

ナビゲーター: 野村 久子 准教授 (九州大学農学部)

Session 2-1: Analysis of Household 's Behavior and Preference toward Sustainable Municipal Organic Waste Management in Hoi An, Vietnam

Dr. Le Thi Thanh Loan (ベトナム国立農業大学)

Session 2-2: De-Agriculturalization and Landscape Transformation in Indian Mountain Villages: Reorganization of Rural Society and Livelihood Structure

Dr. Yoshitaka Koshina (九州大学熱帯農学研究センター・学術研究員)

Session 2-3: Creating the Recycling Society Based on the Harmony with Agriculture, Local Community, Renewable Energy and Technology

Mr. Yuji Sasaki (農家 From Tomato)

・セッション 3 : 特別講演 (15:10-15:40)

ナビゲーター: 濱岡 範光 准教授 (九州大学熱帯農学研究センター)

Special : Future Perspectives on Agricultural Recycling Research: Agricultural Utilization of Shredded Waste Paper

Dr. Masaru Matsumoto (九州大学熱帯農学研究センター)

・クロージングリマーク (15:40–15:55)

モデレーター: 松元 賢 教授 (九州大学熱帯農学研究センター)

・記念撮影 (15:55–16:00)

詳細は下記URLをご覧ください。
<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/tropic/news/post-3638/>

・ 創立50周年記念シンポジウム（日）チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33961_file.pdf

・ 創立50周年記念シンポジウム（英）チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33962_file.pdf

2 九州大学 人社系協働研究・教育コモンズ 第35弾企画シンポジウム 「学問の種を保存する—知的インフラとしての大学図書館」

概要

2025年度、九州大学図書館所蔵『金光明最勝王經』（奈良時代写、平安中後期点）が、国の重要文化財に指定されることが決まりました。それを記念いたしまして、人社系協働研究・教育コモンズでは、11月7日に「学問の種を保存する—知的インフラとしての大学図書館」を下記の通り開催いたします。

みなさま奮ってご参加ください。

日時 2025年11月7日（金）13:00～16:00

場所 九州大学中央図書館 4 階 Sky Cute.Commons 及びオンライン会議形式（Zoom）

内容 「学問の種を保存する—知的インフラとしての大学図書館」

https://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/events/event_35.html

登壇者 < 話題提供 >

田村 隆（東京大学大学院総合文化研究科准教授）

山根泰志（九州大学附属図書館）

< ディスカッション >

伊東達也（山口大学人文学部准教授）

菅 史彦（九州大学経済学研究院准教授）

< 企画・司会 >

蛭沼芽衣（九州大学人文科学研究院助教）

対象者 どなたでもご参加いただけます

定員 なし 対面の定員は50名

参加費 無料

申込期限 2025年11月5日（水）

申込方法 事前申し込み

下記URLへアクセスのうえ、事前参加申込をお願いします。

https://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/events/event_35.html

問い合わせ 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ

<https://commons.kyushu-u.ac.jp/>

E-mail：enquiry-commons@cmns.kyushu-u.ac.jp

・ 第35弾企画シンポジウム チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33963_file.pdf

3 サーキュラーエコノミーセミナー【入門編】

概要

資源循環による脱炭素社会の実現を目指し、サーキュラーエコノミー（循環経済）の

セミナーを開催します。基礎知識、国際標準化、具体的な事例を企業・研究者が紹介します。また、九州先端科学技術研究所（ISIT）の企業支援メニューや、分析機器（電子顕微鏡、AFM-IRなど）の見学ツアーも実施します。

（本イベントは「ISIT設立30周年記念WEEK」内で開催します）

日時 2025年11月13日（木）14:00～16:30

場所 福岡市産学連携交流センター（FiaS）1号棟 交流ホール
<https://sangaku-center.city.fukuoka.lg.jp/access.html>
Zoomによるオンライン同時配信（講演部のみ）

プログラム

●基調講演「サーキュラーエコノミーの基礎」

中村 崇氏（公益財団法人 福岡県リサイクル総合研究事業化センター センター長、
一般社団法人 循環経済協会 会長、東北大学 名誉教授）

●事例紹介1「ジェヌインR&Dの循環型生産システム事例」

宮鍋 征克氏（株式会社ジェヌインR&D 代表取締役）

●事例紹介2「シュレッター古紙×微生物で創る循環型培養土 ―トリコデルマ911による資源化と社会実装―」

松元 賢氏（九州大学 熱帯農学研究センター 地水・環境保全部門 教授）

●ISIT活動紹介「よろず相談「分析NEXT」による支援メニュー等紹介」

山本 竜広（九州先端科学技術研究所（ISIT）マテリアルズ・オープン・ラボ 事業推進室長）

講演終了後に、FiaS分析機器室ツアーを開催します（現地参加者のみ）

対象者 どなたでも参加できます。

定員 なし

参加費 無料

申込方法 下記、ISIT30周年記念Webサイトからお申し込みください。

申込URL：<https://form.run/@isit30week>

セミナーの詳細・最新情報は次のWebサイトをご確認ください。

<https://www.isit.or.jp/news/mol/18867/>

問い合わせ 九州先端科学技術研究所〔ISIT〕マテリアルズ・オープン・ラボ 事業推進室 山本

TEL：092-805-3810, E-mail：isit-fias@isit.or.jp

・サーキュラーエコノミーセミナー チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33964_file.pdf

事務局からのお願い＆お知らせ

九大学研都市メールマガジン会員募集中

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。

産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方に是非お知らせください。

詳細

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規のご登録はこちらから

<https://www.opack.jp/users/add>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等に

ご参加いただいた方あてに配信させていただいております。
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。

<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。
info@opack.jp